

教科 Subject	外国語		科目 Course	コミュニケーション英語Ⅰ	学年 Grade	1	単位数 Credits	4
教科書 Textbook	LANDMARK Fit コミュニケーション英語Ⅰ (啓林館)			副教材Additional Text /materials	準拠ワークブック・音声CD (啓林館)、新エメタン0 (アルク)、アトラス総合英語 (桐原書店)、アトラス総合英語 English Grammar Navigator in 27 Lessons (桐原書店)			
科目の目標 Course Objectives			(教科書) 様々なトピックについて自己の意見を持ち、それを英語で他者に伝えることができる。 (アトラス) 高校文法を通じて英語の構造を理解し、自己の意見を英語で書いて表現できる。					
評価の基準 Assessment Standards			定期試験50%、パフォーマンステスト20%、単語テスト・小テスト10%、平常点(態度・提出物等)20%で評価する					
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~		
1 学期	4	1	Preparatory Lesson			血液型と性格の相関について、国内外の考え方を理解し、自分の意見を英語で表現できる。 カレーが日本に伝わった歴史を理解し、世界の食文化に対して興味関心を抱くことができる。 学校制服という独特な文化・慣習について理解し、着用する意義について自分なりの意見を持つことができる。		
		2	教: Lesson 1 What Can Blood Type Tell Us?					
		3						
	5	4	教: Lesson 2 Curry Travels around the World					
		5						
6	7	6	教: Lesson 3 School uniforms					
		8						
	9							
2 学期	9	10	教: Lesson 4 Gorillas and Humans			ゴリラの生態を理解するとともに、人間の生産活動によりその生態が脅かされていることを理解する。【SGH】 電子メールやSNSで用いられている特殊な言語に触れ、その成り立ちを理解するとともに、若者の言語観について自分の意見を持つことができる。 環境問題を意識するためのユニークな取り組みを知り、周生さんの目的を理解した上で、環境改善へのアイデアを持つことができる。 屋久島と世界のエコツアーを比較し、各国の環境課題に意識を持つことができる。【SGH】		
		11	教: Lesson 5 "gr8" or great?					
		12						
	10	13	教: Lesson 6 Biodiesel Adventure					
14								
11	11	15	Sound Practice					
		16						
	17	教: Lesson 7 Eco-tour on Yakushima						
3 学期	1	18	教: Lesson 8 Mariko Nagai, Super Interpreter			単純に言語を翻訳するのではなく、コミュニケーションとして"通訳"を行う意図を理解し、自己のコミュニケーション観を見直すことができる。 先端科学技術を知り、人々の生活が豊かになることと技術革新の必要性を相関して捉えることができる 4つの事例を通して、人間は1人では決して生きていけないことを理解し、他者と調和・共存する必要性を説明することができる。【SGH】		
		19						
		20						
	2	21	教: Lesson 9 Space Elevator					
		22						
3	3	23	教: Lesson 10 Friendship over Time					
		24						

履修者へのメッセージ Message for Students

高校課程での英語学習が始まりました。コミュニケーションの4技能(Reading・Writing・Listening・Speaking)習得は、スポーツの基礎練習に似ています。日々体を動かし、何度も基礎練習を繰り返すことで技術が向上していくのと同じように、英語も「毎日使う」ことが必須となります。残念ながら、これを読む多くの皆さんは、日常的に英語が必要な環境には置かれていないと思います。これは「自発的に英語を毎日使う」という強い意思が求められるということです。本授業では、皆さんが毎日英語を使う際の使い方を教えていきます。授業で身につけた使い方を、授業の外で毎日反復しましょう。

教科 Subject	外国語		科目 Course	コミュニケーション英語Ⅱ	学年 Grade	2	単位数 Credits	5
教科書 Textbook	LANDMARK Fit コミュニケーション英語Ⅱ (啓林館)			副教材Additional Text /materials	準拠ワークブック・音声CD (啓林館)、新ユメタン1 (アルク)、スクランブル英文法・語法 Basic (旺文社)、FOREST総合英語 (桐原書店)、表現のための基礎英語構文ノート86 (桐原書店)			
科目の目標 Course Objectives			英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。					
評価の基準 Assessment Standards			定期試験50%、パフォーマンステスト20%、単語テスト・小テスト10%、平常点(態度・提出物等)20%で評価する					
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~		
1 学期	4	1	Lesson1.			<ul style="list-style-type: none"> ・車いすテニス選手の国枝慎吾について、彼が精神を鍛えるために行ったことや、プロ車いすテニス選手になった理由を理解することができる。 ・新幹線の清掃員が7分間でを行う内容と、なぜ彼らが評価されているかについて理解することができる。 ・セントバーナード犬の救助犬としての歴史を理解し、舞台となるスイスでの出来事について自分の意見を伝えることができる。 ・IT業界とファッション業界、それぞれの革新者について理解し、シャネルが社会に与えた影響について自分の意見を他者と交換することができる。 		
		2	I'm in the Strongest!					
		3						
	5	4	Lesson.2					
		5	Tokyo's Seven-minute Miracle					
6	6	6						
		7	Lesson.3					
		8	Saint Bernard Dogs					
7	7	9						
		10	Lesson.4					
2 学期	9	11	Chanel's Style					
		12						
		13	Lesson.5					
		14	Science of Love					
	10	10	15					
16								
17			Lesson.6					
18			Gaudi and His Messenger					
11		11	19					
			20					
			21	Lesson.7				
			22	Letters from a Battlefield				
12	12	23						
		24	Lesson.8					
		25	Edo: A Sustainable Society					
		26						
3 学期	1	27	Lesson.9					
		28	AI and Our Future					
		29						
	2	2	30	Lesson.10				
			31	Bhutan: A Happy Country				
			32					
			33					
	3	3	34	Reading:				
			35	The Fall of Freddie the Leaf				

履修者へのメッセージ Message for Students

本授業では言語活動として以下の4点を重視して授業展開を行います。①事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えを理解したり、概要や要点を捉える。②説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。③聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換を行う。④聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に自己の意見を書くことができる。

教科 Subject	外国語		科目 Course	コミュニケーション英語Ⅲ	学年 Grade	3	単位数 Credits	5
教科書 Textbook	BIG DIPPER English Communication III (数研出版)			副教材Additional Text /materials	準拠ワーク・音声CD (数研出版)、英文法 [完全] 演習Power Frame 850 (桐原書店)、総合英語FOREST (桐原書店)、新ユメタン1 (アルク)、スク ランブル英文法・語法 Basic (旺文社)			
科目の目標 Course Objectives			自分の未来を豊かにするために、英語コミュニケーション力をスキルとして獲得し、授業で扱う事柄に対して自己の主張を持つことができる。					
評価の基準 Assessment Standards			定期試験70%、単語テスト・小テスト10%、平常点 (態度・提出物等) 20%で評価する					
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~		
1 学期	4	1	①Mile High			【Section I】 190wordsほどの文章を数多く読むことで、以下の分野に関して「情報を素早く正確に読み取る力」を身につけることができる。 ＜取扱分野＞ 歴史・科学技術・スポーツ・英文ウェブサイト・自然・生物・異文化理解・旅行ガイドブック・人生観・自然環境・動物・社会・心理・新聞記事		
		2	②The 55-Year race					
		3	③Chew and Chew Some More					
		4	④Online Word-of-Mouth					
	5	5	⑤After the Flowers					
		6	⑥India's Incredible Industry					
		7	⑦World Weather					
	6	8	⑧Alfred Nobel: A Person of Peace					
		9	⑨Great Migrations					
		10	⑩Art on Display					
		11	⑪Thinking Outside the Box					
		12	⑫She Sells Seashells by the Seashore					
7	13	⑬Antarctica by Cruise Ship						
	14	⑭Keys to Winning						
2 学期	9	15	⑮The Immortal Jellyfish					
		16	⑯Rude Japanese?					
		17	⑰Bottled Water? No Water?					
		18	⑱Manners Still Matter					
	10	19	⑲Manners Still Matter					
		20	⑲Manners Still Matter					
		21	⑲Manners Still Matter					
		22	⑲Manners Still Matter					
	11	23	⑲Manners Still Matter					
		24	⑲Manners Still Matter					
		25	⑲Manners Still Matter					
		26	⑲Manners Still Matter					
12	27	⑲Manners Still Matter						
	28	⑲Manners Still Matter						
	29	⑲Manners Still Matter						
3 学期	1	30	⑲Manners Still Matter					
		31	⑲Manners Still Matter					
		32	⑲Manners Still Matter					
	2	33	⑲Manners Still Matter					
		34	⑲Manners Still Matter					
		35	⑲Manners Still Matter					
	3	36	⑲Manners Still Matter					
		37	⑲Manners Still Matter					
		38	⑲Manners Still Matter					

履修者へのメッセージ Message for Students

皆さんにとって、名古屋国際で英語を学ぶ最後の1年となりました。英語は皆さんがグローバル・リーダーとして世の中を切り拓いていくツールです。道具としての英語は、持っているだけではその価値を十分には発揮できません。英語を用いてどう自分の未来を創り、人々を助け、社会に貢献するのかを常に意識しましょう。本授業では、大学入試に備えて多くの英文に触れます。大切なのは、英語を理解できるだけでなく、その物語が持つ中身を理解し、自分の意見を持つことです。

教科 Subject	外国語		科目 Course	英語演習	学年 Grade	3	単位数 Credits	2	
教科書 Textbook	改訂版アップリフト英語長文読解入試演習1 (Z会)			副教材Additional Text /materials	総合英語FOREST (桐原書店)				
科目の目標 Course Objectives			入試に対応できる長文読解力を持つことができる。						
評価の基準 Assessment Standards			定期試験70%、単語テスト・小テスト10%、平常点(態度・提出物等)20%で評価する						
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~			
1 学期	4	1	1 生活・人間関係(鶴見大学)			物語の登場人物の気持ちを考えながら、文章を読むことができる。			
		2	2 生活・人間関係(慶応義塾大学)						
		3	3 地球環境(法政大学)						
	5	4	4 地球環境(成城大学)			入試の頻出のテーマである地球環境問題について知識を得ながら文章を読むことができる。			
		5	5 文化・人間(小樽商科大学)						
	6	7	6	6 文化・人間(大阪経済大学)			様々な国や地域に根付いている分が・歴史について理解しながら文章を読むことができる。		
			7	7 文化・人間(防衛大学校)					
8		8 自然・科学(岩手医科大学)							
9		9 自然・科学(広島工業大学)							
10	9 自然・科学(広島工業大学)			私たちが取り巻くさまざまな現象についての研究結果を理解しながら文章を読むことができる。					
11	10 自然・科学(広島工業大学)								
2 学期	9	13	10 言語・コミュニケーション(愛媛大学)			言語の仕組みや習得の課程、世界の言語の多様性や、複数言語を操る能力、公用語としての英語などについて分析する英文を読解することができる。			
		14	11 言語・コミュニケーション(日本大学)						
		15	12 言語・コミュニケーション(近畿大学)						
	10	16	13 情報・科学技術(摂南大学)			新しい技術とその可能性を紹介するものや、情報化社会における問題点を提示する英文を読解することができる。			
		17	14 情報・科学技術(学習院大学)						
		18	15 社会・経済(東京理科大学)						
	11	19	16 社会・経済(明治学院大学)			社会問題や経済の問題など、現在社会の抱える問題の一部を分析するものや解決への糸口を示す英文を読解することができる。			
		20	17 社会・経済(国士舘大学)						
		21	18 医療・健康(札幌学院大学)						
		22	19 医療・健康(北海道薬科大学)						
		23	20 医療・健康(金沢医科大学)						
	24	20 医療・健康(金沢医科大学)			体の健康、心の健康、医療分野の先端技術についての英文を読解することができる。				
25	20 医療・健康(金沢医科大学)								
3 学期	1	27							
		28							
		29							
	2	30							
		31							
		32							
	3	33							
		34							
		35							

履修者へのメッセージ Message for Students

高校英語の最後の1年間になりました。入試に向けて、勉強に励みましょう。英語演習は、入試に対応できるような長文読解力を身につけるために授業です。段落ごとの流れをざっくりつかんだり、問題を把握した上でその答えとなる部分を探しながら長文を読むことができる能力を高めましょう。